平成18年度 知能機械情報学専攻

大学院修士課程入学試験問題

「専門論述」

試験日時：平成17年8月23日(火)13:00～14:40

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないこと。
2. 問題は問題1と問題2がある。全部に解答すること。
3. 問題の落丁、乱丁、あるいは印刷不鮮明な箇所があれば申し出ること。
4. 答用紙は2枚配布される。枚数を確認し、適不足があれば申し出ること。
   問題ごとに1枚の答用紙を用いて解答すること。
   答用紙は表面だけを使用すること。
5. 答用紙の指定された箇所に、受験番号、科目名の「専門論述」、その解答用紙で
   解答する問題番号を記入すること。
   記入漏れの場合は採点されないことがある。
6. 解答に関係のない記号や符記を記入した者は無効となる。
7. 答用紙は、解答ができなかった分も含め、2枚全て提出すること。
8. この問題冊子に受験番号を記入し提出すること。

受験番号

上欄に受験番号を記入すること。
草稿用紙
（切り取らないこと）
問題１

人類は、自然界に存在するものの法則を明らかにする一方、その法則を利用した人工物を創造してきた。このことについて、以下の各問に、結論だけでなく筋道をたてて論ぜよ。

問１．上で述べている人工物の例を３つあげ、どんな自然界の法則をどのように利用しているか、具体的に論ぜよ。

問２．法則を利用することの意義を具体的に論ぜよ。

問３．「自然界に学べば高度な知能が実現する」という主張に対する、あなたの考えを論ぜよ。

以上
草稿用紙
（切り取らないこと）
問題２

問１．あなたが修士課程で取り組みたいと考えている研究について、研究のテーマ、目的と意義、具体的な研究計画について述べよ。

問２．あなたが問１であげた研究について、なぜその研究に興味を持ったかを述べよ。

問３．あなたのキャリアプランにおいて、修士課程での研究がどのように位置づけられるかを述べよ。

以上
草稿用紙
（切り取らないこと）
草稿用紙
（切り取らないこと）
草稿用紙
（切り取らないこと）